



PRODUCT MOTHER

第55期

株主通信

2019年12月期
(2019年1月1日～2019年12月31日)



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2019年12月期の株主通信をお届けいたします。

 不二精機株式会社

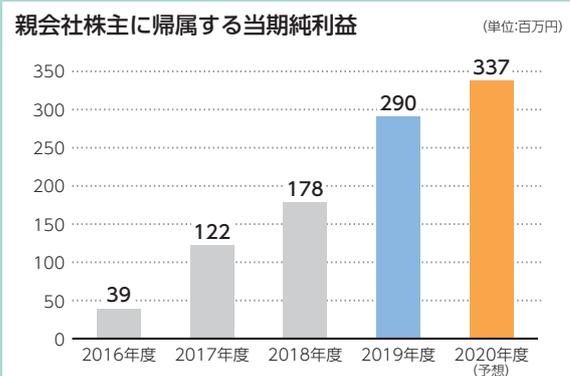
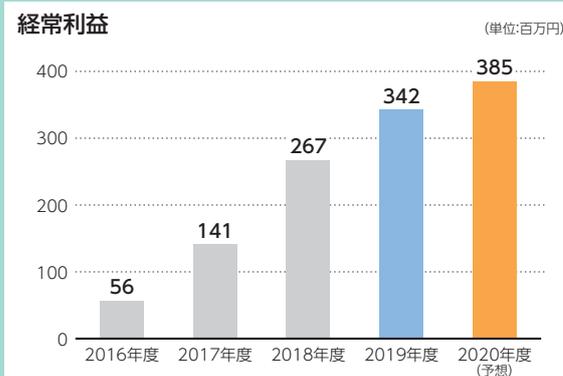
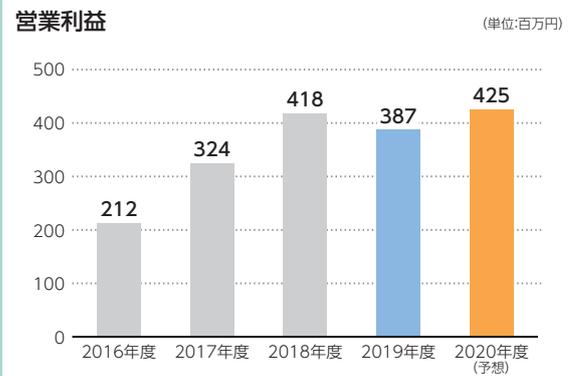


証券コード：6400

社訓

「技術は命」「良品は力」「誠意は道」

連結財務ハイライト



(注) 各指標の金額は、百万円未満を四捨五入しております。

概況

2019年度の売上高は、精密金型事業では医療用関連分野を中心に好調な受注が続いていることから、前期比5億57百万円増(23.6%増)の29億22百万円となりました。精密成形品事業では自動車用部品は堅調に推移しましたが、国内のディスクケース市場の縮小の影響があり、前期比1億13百万円減(3.0%減)の36億71百万円となりました。売上高合計としては、前期比4億44百万円増(7.2%増)の65億93百万円となりました。

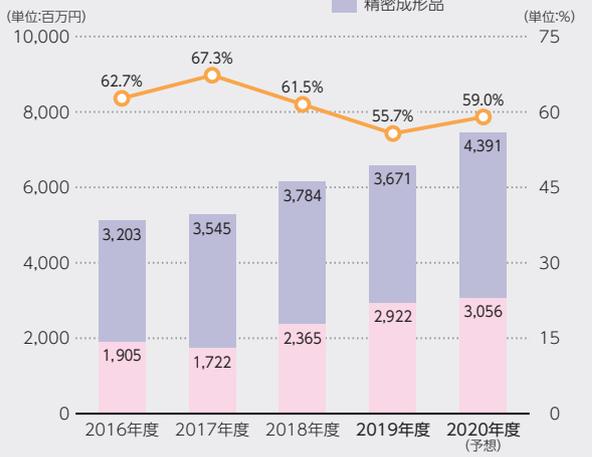
営業利益は、精密成形品事業での2020年度以降の増産準備のための先行費用の発生などにより、前期比31百万円減(7.5%減)の3億87百万円となりました。

経常利益は、インドネシア子会社の開業費償却が終了し、為替差損の減少50百万円(前期は56百万円の為替差損)があり、支払利息も減少したことなどから、前期比75百万円増(28.0%増)の3億42百万円となりました。

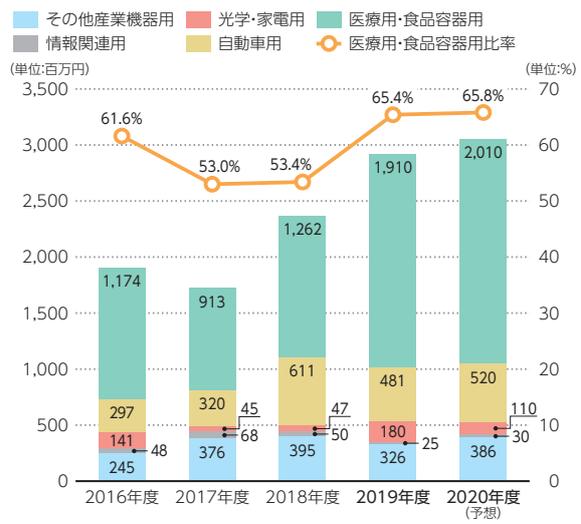
親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に実施した生産性向上の為の設備投資に対応した旧設備の除却が減少したことなどにより、前期比1億12百万円増(62.9%増)の2億90百万円となりました。

2020年度は、2019年度に準備を進めた自動車用部品の増産による精密成形品事業の増収と稼働率の向上などによる増益を目指して参ります。

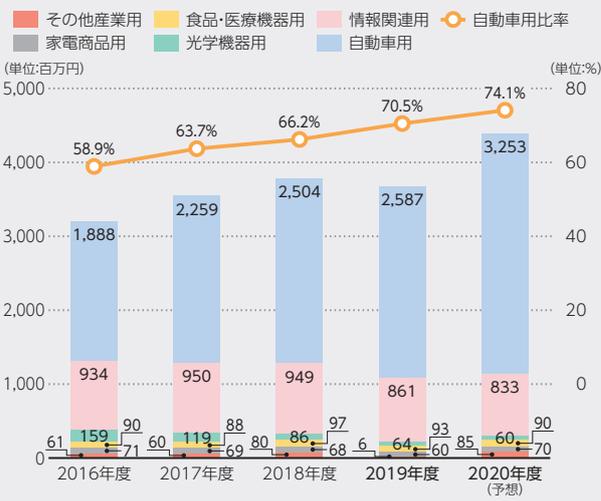
事業セグメント別売上高推移



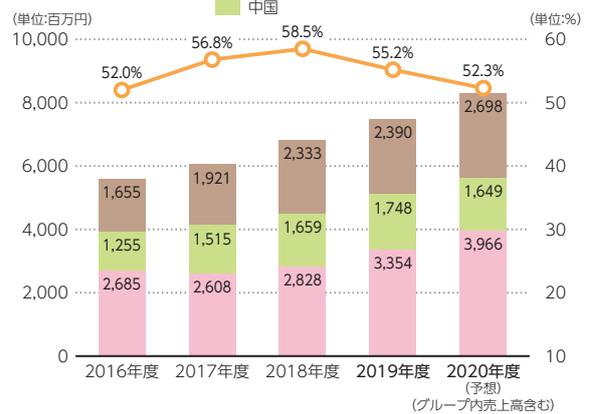
精密金型事業分野別売上高推移



精密成形品事業分野別売上高推移



地域別売上高推移



事業セグメント別

当社の事業セグメントは、祖業であり競争力の源泉であります精密金型事業と2001年の上場を機に参入した精密成形品事業で構成されております。

精密金型技術を活用した精密成形品事業の売上高比率は、2014年度以降、売上全体の約60%を超えて推移しております。

中期的な方針として売上規模の拡大は、自動車用分野を中心とした精密成形品事業(下記精密成形品事業<<分野別>>資料をご参照ください)で計画しております。

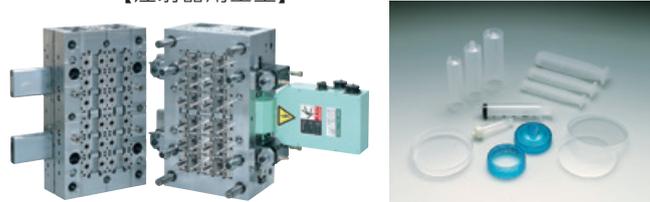
2020年度につきましては、精密金型事業での好調な受注の継続および精密成形品の増産による売上高の増加を目指しております。

精密金型事業<<分野別>>

精密金型事業は、価格競争に陥る分野とは一線を画し、売上規模の拡大ではなく、より付加価値の高い製品への集中を進めております。

医療用関連分野・食品容器用関連分野への受注活動に注力し、併せて研究開発活動および製造原価構造の改革による利益率の向上を目指しております。

【注射器用金型】

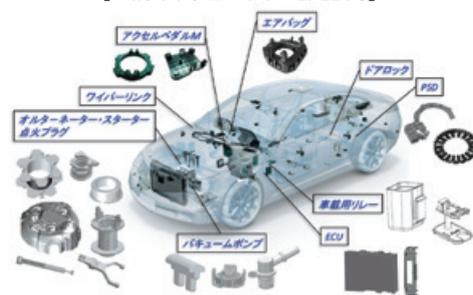


精密成形品事業<<分野別>>

精密成形品事業は、長期安定生産につながる自動車部品(2輪・4輪)分野の拡大を計画的に進めております。

品質管理体制のレベルアップを着実に実施し、増加した受注への対応のための増産体制の整備を順次実行しております。

【4輪車関連の受注部品例】



地域別

タイ・インドネシア市場では、自動車部品の受注拡大に対応し、成形設備の増強を進め、売上規模のさらなる拡大を目指しております。

日本市場では、精密金型事業で医療関連分野を中心に好調な受注が続き、精密成形品事業でブルーレイディスク用などのディスクケース製品での売上を確保しております。

中国市場では、人員削減・自動化などによる固定費の圧縮で一定の利益の確保を目指し、規模の拡大は計画していません。

トピックス

秋元精機工業をグループ化

2019年9月12日付で秋元精機工業株式会社をグループ化しました



会社概要

社名	秋元精機工業株式会社
住所	横浜市都筑区大熊町
資本金	10百万円(当社100%)
設立	1964年2月25日
事業	板金プレス加工ほか
顧客	自動車部品関係メーカー

当社グループでは、祖業である精密金型技術の競争力を活かした精密成形品事業を2001年の上場以降、新規事業として東南アジア市場を中心に展開しております。当社グループの中期方針として、精密成形品事業の売上高の約70%を占める自動車(2輪・4輪)関連部品のさらなる受注拡大による経営の安定化を目指しております。

パワートレイン(エンジン、モーター)に左右されない部品の受注拡大に向けて、従来の樹脂成形品に加え、精密金属部品を金型内にインサートして樹脂成形する「インサート成形品」などの新たな製品開発を進めております。

グループ化した秋元精機工業株式会社は、1964年の会社設立以来、精密プレス加工用の金型設計・製作と板金プレス部品、インサート成形品、絞り板金プレス部品などの製造の経験を有し、自動車関連業界の顧客を主要取引先としております。自動車関連業界での品質管理レベル・価格・納期に対応し、安定的な受注を確保しております。

秋元精機工業株式会社の精密プレス加工に関連する技術・ノウハウと当社グループの技術・海外ネットワークを結合することによって、今後ますます重要度が増すと思われる「インサート成形品」の受注に対する競争力が大幅に高まり、当社グループの中期方針である自動車関連部品を中心とした精密成形品事業の拡大に資するものと考えております。

高知宿毛工場の開設

2020年2月10日 高知宿毛工場の開設を発表しました



工場概要

名称	高知宿毛工場
住所	高知県宿毛市平田町 (高知西南中核工業団地内)
操業	2022年12月開始予定
業務	金型設計、金型部品加工
用地	既存の不動産取得 (2020年3月契約：上部写真)

当社の精密成形品事業の競争力の源泉となる精密金型の日本国内での製造は、注射器などの医療用品用および自動車関連部品用を中心に、1972年に開設した愛媛県東温市の松山工場で実施しております。

今回開設する新工場は、今後さらに技術者人材の採用が困難になることが想定される中で、高知県内の人材を安定的に確保することを目指す拠点と位置づけ、業務内容としては松山工場との連携のもと、第一段階でCADを使用した金型設計業務の一部を実施し、第二段階で金型の部品加工を実施することによって精密金型事業の納期対応力および収益性の向上を目指します。

新工場開設に当たり高知県企業立地課のご支援により、高知県宿毛市との企業進出協定を2020年2月18日に締結し、高知県企業立地促進事業費補助金の交付が決定しております。

2020年3月に既存の不動産(土地4,600㎡、建物590㎡)を取得し、地元で採用した社員の研修を松山工場で実施後、2021年の試験操業を経て2022年12月に本格操業を開始することを予定しております。

今後、長期的に高知県および宿毛市のご協力のもと、地元からの優先雇用を図るなど、地域経済の振興に資する活動を実施して参ります。

会社概要 (2019年12月31日現在)

商号	不二精機株式会社 FUJI SEIKI CO., LTD.
設立	1965年7月1日
資本金	5億円
従業員数	105名
事業所	本社・松山工場・関東営業所
主な事業内容	プラスチックを加工するための射出成形用精密金型および成形システムの製造・販売 精密成形品その他の製造・販売

ネットワーク (2019年12月31日現在)



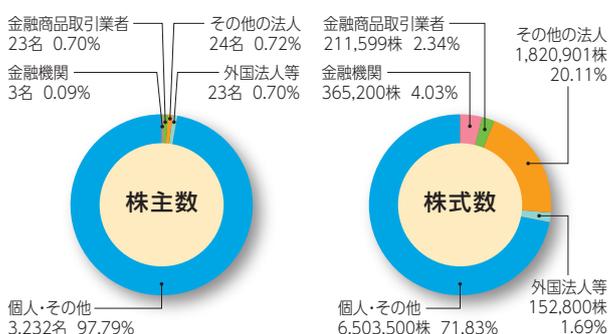
役員 (2020年3月27日現在)

代表取締役社長	伊井剛
取締役副社長	宮崎正巳
専務取締役	山本幸司
取締役	藤本由数
取締役(社外)	高橋秀昭
常勤監査役	菅一明
監査役(社外)	梅田浩章
監査役(社外)	橋本豊嗣

株式の状況 (2019年12月31日現在)

発行可能株式総数	23,720,000株
発行済株式の総数	9,054,000株
株主数	3,305名

株式所有者別状況 (2019年12月31日現在)



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月下旬
基準日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当 毎年12月31日 中間配当 実施する場合は6月30日

単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

公告方法 電子公告
電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載URL <https://www.fujiseiki.com/>

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

ホームページでも、当社の会社情報や最新のIR情報などがご覧いただけます。

<https://www.fujiseiki.com/>

